

福生災害ボランティアチェンソー隊活動報告

No. 125
(2026. 1. 25)



FDCAT
福生災害ボランティアチェンソー隊



今回の
作業内容

本日は、二つのグループに分かれて作業を進めました。
太くて傾いている木を金属ワイヤーを利用して伐倒する方向を調整するグループと、もう一方ではやはりロープを利用して求める方向に引き倒すような伐倒をしました。

ワイヤーやロープを利用した伐倒の取組みは、何回も繰り返し対応することで経験値が上りメンバーの技術が向上していきます。何より安全性について、メンバー全員の力量が向上することが重要だと思っています。

伐木した樹木は玉切りにして持ち出す準備を行っていますが、それだけではなく、安全に楽しく歩けるような空間になるようにと考え、伐ったあとの切り株などでつまずくことのないような配慮もしています。

今後の課題ですが、幹の部分は薪配布として持ち出すことができるのですが、残った枝葉の部分の処分に頭を悩ませています。

